



## 大判印刷のよくある原稿不備について

原稿に不備がある場合、納期の遅延や印刷失敗の原因となることがあります。

原稿不備に起因する納期の遅延や印刷失敗について、当委員会では責任を負いかねますので十分ご注意ください。

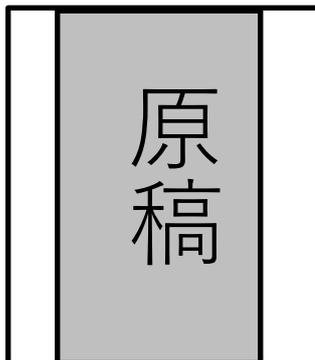
### 原稿データのサイズが印刷物と異なる

原稿は、規定のサイズ（立看板では 914mm×1,828mm）と同じ縦横比で作成してください。

○よい例



×余分な余白がある



×縦横比が異なる



特に、フチなし印刷の場合は、縦横比が少しでも異なると印刷できない場合があります。

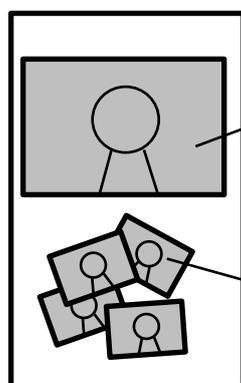
### カラーモードが「RGB」になっている

色の表現方法は、印刷に適した「CMYK」にしてください。

設定方法はソフトウェアによって異なります。Microsoft Word の場合は特段に対応する必要はありません。Adobe Illustrator などでは、PDF 書き出し時に「Web 表示用に最適化」のチェックを外してください。

### 写真の解像度が適切でない

立看板印刷は約 2m×1m と大きいため、写真等の解像度が低いと仕上がりが荒くなります。逆に、容量の大きい(高解像度の)写真をたくさん配置すると印刷エラーの原因となります。写真は大きいものは高い解像度、小さいものをたくさん配置する場合は低い解像度としてください。データの解像度が設定できる場合は 300dpi を目安にしてください。



大きい写真は高い解像度（原寸）で

小さい写真は解像度を低くしてください

### レイヤーが統合されていない

Adobe Illustratorなどでデータを作成した場合、レイヤーは1つに統合し、非表示のオブジェクトを削除して下さい。思わぬ印刷失敗の原因となります。